

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【宮城県】

学校名【泉高校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	<p>泉高等学校</p> <p>英語科 第1学年 (男子 11名・女子 28名)</p> <p>普通科 第1学年 (男子 127名・女子 111名)</p> <p>英語科 第2学年 (男子 12名・女子 23名)</p> <p>普通科 第2学年 (男子 115名・女子 121名)</p>
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (英語科 1・2 学年 異文化理解) (普通科 1・2 学年 ミュニケーション英語) (英語科 1 学年 総合的な探究の時間)</p> <p>② 行事名 (英語科 1・2 学年 イングリッシュキャンプ)</p>
4 目標 (ねらい)	<p>本校の英語科・普通科における様々な教育・学習活動を通じて、日本文化への理解を深めるとともに、異文化理解・国際交流に主体的に取り組む態度を養う。</p>
5 取組内容	<p>(1) 2年生英語科の異文化理解の授業において、日本と諸外国との類似点・相違点と諸外国のオリンピックとの関わりについて調べ、プレゼンテーションソフトを活用し英語で発表した。</p> <div data-bbox="531 1406 1321 1816" data-label="Image"> </div> <p>(生徒作成スライド：バルバドスについて)</p> <p>(2) 1・2学年普通科コミュニケーション英語の授業において、パラリンピックの起源や、パラリンピック選手の活躍について学び、それについての考えを英語で話したり書いたりする活動を行った。</p>

	<p>(3) 1・2年生英語科のイングリッシュキャンプにおいて、様々な国の ALT から文化や言語について教わる活動を行った。</p>  <p>(4) 1 学年英語科の総合的な探究の時間において日本や東北の良さを英語で伝える活動を行った。</p> <p>(参考) 今年度中止となった行事 1・2学年普通科・英語科の海外研修：オーストラリアの小学生に対して、英語で日本文化等を紹介するとともに、東京オリンピック・パラリンピックをPR する活動を行う。</p>
6 主な成果	<p>(1) 1・2年生英語科イングリッシュキャンプ 事後アンケートより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国の人とこんなにも楽しく話せて笑い合えることがとても素晴らしいものだと思います。(1 年男子) ・異文化や英語にたくさん触れることができたので、とても楽しかった。(1 年女子) ・様々な国々の文化を知ることができて知識が増えた。話す勇氣、伝える力を向上しようと思えた。(2 年生女子) <p>(2) 1・2学年普通科コミュニケーション英語のパラリンピックの起源についての授業における生徒の意見交換より Q : Do you think the Paralympics are important? Why? A : Yes. It's very important for people with disabilities. They are sometimes depressed by the disabilities. But Paralympics can give hope for future to them.</p>
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<p>本校には、英語科があり、英語科の専門科目「異文化理解」を開講している。英語科の行事やこの科目の目標は、世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成であり、さらに日本や居住地域について理解し、これを発信する活動(5(4)のような活動)を取り入れることで、テーマⅣに沿うものになった。</p>
8 主な課題等	<p>英語科の行事においては、外部とのやりとりが多く、今年度中止となった行事・活動を代替するような企画がかなり困難である。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>今年度、開催できた行事・事業を継続し、開催できなかったものをどのように開催するか、または代替案を考えるか、検討する。</p>